

応募部門

1

先端技術部門

ADVANCED TECHNOLOGY

広い意味での移動通信に関連した先端技術において、優れた研究開発・成果発表により、移動通信分野の発展に貢献しつつあるもの。またはその成果が高く評価できるもの。

応募部門

2

基礎科学部門

BASIC SCIENCE

広い意味での移動通信に関連した基礎科学において、優れた研究開発・成果発表により、将来、基礎科学の振興、移動通信分野の発展に貢献する可能性が高いもの。

応募部門

3

社会科学部門

SOCIAL SCIENCE

広い意味での情報通信に関連した社会科学において、その発展に貢献するとともに独自の調査や経験的データをふまえた実証的な研究成果、または社会貢献や社会的課題の解決に寄与する研究成果で、とくにモバイル・メディアの活用につながるもの。

応募資格

- 1 公的・私的研究機関(大学等)において、募集テーマに関する研究に従事する方
- 2 満50歳未満の方(1975年以降の生まれ)
- 3 個人またはグループ ただし、NTTおよびNTTグループ社員は除く

選考方法

選考委員会による選考

発表

2024年10月上旬(予定)にホームページで発表

選考委員

[敬称略/50音順]

※2024年2月現在

委員長：伊藤 元重(東京大学 名誉教授)

委員：青山 友紀(東京大学 名誉教授)／安藤 真(東京工業大学 名誉教授)／餌取 章男(京都先端科学大学 特任教授)

来住 伸子(津田塾大学 学芸学部情報科学科教授)／栗山 浩樹(株式会社 NTT ドコモ 代表取締役副社長)／佐藤 隆明(株式会社 NTT ドコモ 常務執行役員 R&D イノベーション本部長)

須藤 修(中央大学 国際情報学部教授)／野原 佐和子(株式会社イブシ・マーケティング研究所 代表取締役社長)／山尾 泰(電気通信大学 名誉教授)

第23回

ドコモ・ モバイル・ サイエンス賞 2024

各部門優秀賞1件

600万円

モバイル・コミュニケーション・ファンドは、移動通信を含めた情報通信の発展と、若手研究者の育成を目的とし、優れた研究成果・論文・著書の発表等を通じて、産業、社会・文化の発展に貢献し、社会的課題の解決等にも繋がりうる業績を挙げた研究者(グループ含む)を表彰いたします。

応募期間

2024 3/1(金) ~ 5/31(金)

応募方法

応募にあたっては、モバイル・コミュニケーション・ファンドホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入のうえ、運営事務局【ドコモ・モバイル・サイエンス賞2024申請フォーム】から申請してください。

なお、お問い合わせにつきましても【ドコモ・モバイル・サイエンス賞2024申請フォーム】からお願いします。

<https://www.mcfund.or.jp/>

ドコモ・モバイル・サイエンス賞

検索



ドコモ・モバイル・サイエンス賞歴代受賞者一覧

年度	部門		受賞者（所属）	受賞業績
第12回 (2013年度)	先端技術	優秀賞	〈グループ代表〉高木 剛 氏 (九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)	秘匿データを活用できる次世代暗号技術の実用化への道を拓く先駆的研究
	基礎科学	優秀賞	平山 秀樹 氏 (理化学研究所)	高品質AlGaN系半導体の結晶成長技術の開発と深紫外線LEDの先駆的研究
	社会科学	奨励賞	松尾 豊 氏 (東京大学 大学院工学系研究科)	ウェブマイニングによる社会観測とその活用に関する研究
		奨励賞	ルー ギョク ビー 氏 (東京工業大学 大学院社会理工学研究科)	ナレッジ・マネジメントにおけるICTとモバイル・メディアの利活用と有効性に関する実証研究
第13回 (2014年度)	先端技術	優秀賞	越前 功 氏 (国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系)	サイバーとフィジカルの境界におけるセキュリティ・プライバシー保護技術の研究開発
	基礎科学	優秀賞	小野 輝男 氏 (京都大学 化学研究所)	ナノ磁性体を用いた新規スピンデバイスの基礎と応用展開
	社会科学	奨励賞	〈グループ代表〉鳥居 健太郎 氏 (東芝 ヘルスケア社)	音声つぶやきによる医療・介護サービス空間のコミュニケーション革新に関する研究
		奨励賞	田中 優子 氏 (情報・システム研究機構)	群衆の批判的思考を活用するICTデザインの認知科学的研究
第14回 (2015年度)	先端技術	優秀賞	〈グループ代表〉鳥居 健太郎 氏 (情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所) 〈グループ代表〉乾 健太郎 氏 (東北大学 大学院情報科学研究科)	ソーシャルテキストビッグデータの意味的分析技術の研究
	基礎科学	優秀賞	河野 行雄 氏 (東京工業大学 量子ナノエレクトロニクス研究センター)	ナノ構造を用いたテラヘルツ電磁波の画像化技術の開拓と応用
	社会科学	奨励賞	一藤 裕 氏 (情報・システム研究機構 新領域融合研究センター)	ソーシャル・ビッグデータを用いた観光・防災政策・意思決定支援社会システム
第15回 (2016年度)	先端技術	優秀賞	〈グループ代表〉高橋 健太 氏 (日立製作所 研究開発グループ)	安全性を暗号学的に保証した次世代生体認証基盤技術の先駆的研究と実用化
	基礎科学	優秀賞	平田 晃正 氏 (名古屋工業大学 大学院工学研究科)	人体マルチフィジクス解析技術の開発と電磁界の安全性評価・医療応用への展開
	社会科学	優秀賞	〈グループ代表〉和田 雅昭 氏 (公立はこだて未来大学 システム情報科学部)	モバイル・メディアを活用したICT漁業による持続可能な沿岸漁業の実現
第16回 (2017年度)	先端技術	優秀賞	中尾 彰宏 氏 (東京大学 大学院情報学環・学際情報学府)	ネットワーク仮想化技術の研究開発
	基礎科学	優秀賞	関谷 毅 氏 (大阪大学 産業科学研究所)	シート型センサシステムの構築とその応用
	社会科学	優秀賞	今井 倫太 氏 (慶應義塾大学 理工学部)	人と関係を構築してコミュニケーションするロボットの実現
第17回 (2018年度)	先端技術	優秀賞	山岸 順一 氏 (情報・システム研究機構 国立情報学研究所)	声のアイデンティティに関する多角的研究
	基礎科学	優秀賞	成瀬 誠 氏 (情報通信研究機構 ネットワークシステム研究所)	フォトリック知能の創造：近接場光及び単一光子を用いた意思決定の物理的実現
	社会科学	奨励賞	峰野 博史 氏 (静岡大学 学術院情報学領域)	情報科学による植物との対話に基づく革新的農産物栽培手法創出の研究
			〈グループ代表〉大堀 耕太郎 氏 (富士通研究所 人工知能研究所)	社会科学と数理科学の融合による社会システムデザイン方法論の研究
第18回 (2019年度)	先端技術	優秀賞	岡田 健一 氏 (東京工業大学 工学院 電気電子系)	CMOS集積回路による超高速ミリ波無線機の研究開発
	基礎科学	優秀賞	湊 丈俊 氏 (京都大学 産官学連携本部)	移動通信電源用フッ化物イオンシャトル二次電池の反応開発
	社会科学	優秀賞	村瀬 洋介 氏 (理化学研究所 計算科学研究センター)	社会活動の理論的研究およびそれへのスーパーコンピュータの応用
第19回 (2020年度)	先端技術	優秀賞	川原 圭博 氏 (東京大学工学系研究科 電気電子工学専攻)	領域横断的手法による実世界センシング技術の高度化に関する研究
	基礎科学	優秀賞	齊藤 晋聖 氏 (北海道大学 大学院情報科学研究院)	空間分割多重光ファイバ通信技術の研究開発
	社会科学	優秀賞	林 秀弥 氏 (名古屋大学大学院法学研究科・同アジア共創教育研究機構)	情報通信分野における法制度設計およびその政策への応用
第20回 (2021年度)	先端技術	優秀賞	〈グループ代表〉越村 俊一 氏 (東北大学 災害科学国際研究所)	リアルタイムシミュレーションとセンシングの融合によるリアルタイム災害科学の創成
	基礎科学	優秀賞	八井 崇 氏 (豊橋技術科学大学 大学院工学研究科)	光を用いた非接触原子スケール平滑化手法がもたらすスマートモニティ
	社会科学	優秀賞	小林 博樹 氏 (東京大学 情報基盤センター データ科学研究部門)	情報通信技術導入が困難なインフラ圏外空間を対象とした情報デザインとIoTの研究
第21回 (2022年度)	先端技術	優秀賞	本間 尚文氏 (東北大学 電気通信研究所)	セキュリティハードウェア設計・検証理論の開拓とその応用
	基礎科学	優秀賞	岩本 敏氏 (東京大学 先端科学技術研究センター)	トポロジカルナノフォトニクスの一先駆的研究
	社会科学	優秀賞	関谷 直也 氏 (東京大学 大学院情報学環 総合防災情報研究センター)	災害情報に関する研究と実践
第22回 (2023年度)	先端技術	優秀賞	竹中 充 氏 (東京大学 大学院工学系研究科)	異種材料集積シリコン光集積回路および光情報処理応用に関する研究
	基礎科学	優秀賞	湯川 正裕氏 (慶應義塾大学 理工学部)	高信頼な適応信号処理アルゴリズムの開発と応用
	社会科学	優秀賞	小林 照義氏 (神戸大学 大学院経済学研究科)	「つながり」から読み解く社会的・経済的行動のメカニズム

※所属は受賞当時

※第1回～第11回までの受賞者につきましては、「NPO法人 モバイル・コミュニケーション・ファンド」公式ホームページでご確認いただけます。 [公式ホームページ] <https://www.mcfund.or.jp/>